

令和8年度 丹波篠山市立多紀小学校 学校経営スクールプラン

<目指す児童像>

- 目標に向かって一生懸命取り組む多紀っ子「考える子」
- ふるさとを愛し、自他尊心を身につけた多紀っ子「支え合う子」
- 課題にであった時、自ら解決策を考える多紀っ子「やり抜ぬく子」

【教育目標】

ふるさとを愛し、頭・心・体が たわわに実った多紀っ子の育成

～「ほめる」「みとめる」「しかる」「あそぶ」～
＜重点目標＞

- (1) 新しい学力観に基づく「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化→「仕掛けの工夫（組織、運営方法）」
- (2) 「できるかな？」を「できる」「やってみよう」に変える→「手立ての工夫（教員の特性を生かす）」
- (3) 「自分」を大切に、「自分から」を合い言葉にした実践力の育成→「一人一人に合った表現方法の工夫」
- (4) 安全で安心な学校づくり→児童・職員の心身の健康づくり、100%登校の学校
- (5) チーム多紀小、そして多紀小校区の一員としての積極的な園・中・ふるさと多紀との連携
→全方向的信頼の確立（児童と教職員、保護者と教職員、地域と学校、教職員間における信頼関係の確立）

<目指す教師像>

- 児童ができることを見つけ、伸ばせる教師
- 学校経営方針を理解し、保護者、地域と積極的に関わる教師
- ワークライフバランスを保てる教師

◆組織ワークで「教師力」アップ◆

- ◇組織的な学校運営
 - ・「つなぐ・つながる」情報共有と協働体制の確立
 - ・生徒指導方針等の共通理解と組織活動の徹底
 - ・短期・長期の組織活動目標・見通しの設定と修正
- ◇学力向上を図る授業改善
 - ・新しい学力観に基づいた組織的な研究の充実（学力向上プランを生かした基礎学力の定着と将来を生き抜く学力の育成）
 - ・ICTの効果的・実践的な活用力の向上
- ◇ユニバーサルな学校づくり
 - ・全児童が主体的に学べる学校教育活動の推進
- ◇教職員のスキルアップ
 - ・学習指導要領実施による職員研修の推進（キャリアステージにあった研修の受講）
 - ・兵庫県教員資質向上指標を活用した目標設定
 - ・人権意識の向上
- ◇子どもの「範」意識の向上
- ◇服務規律の徹底

◆未来を切り拓き「夢をかなえる心と力」◆

- ◇学び合いを生かした授業スタイルの確立
 - ・目標に向かって、見通しを持って臨む学びの定着（個別最適な学び、協働的な学び）
 - ・「自分学習」…一人一人の家庭学習（興味・関心の発見、継続的な学び）
 - ・多様な学びの場の活用と連携
- ◇自らの良さを発揮し、互いを認め合う活動
 - ・自他の良さを認め行動につなげる道徳教育
 - ・自治的で達成感のある児童会活動・集会活動
 - ・外国語・外国語活動で育てる国際理解・表現力
- ◇安全で安心な学校づくりの推進
 - ・四つの力（①人とつながる力②挑戦する力③解決に向けて工夫する力④自分のこれからを考える力）の育成
 - ・自ら安全・安心について考え行動する実践力の育成
- ◇「ほんもの」を感じる体験学習
 - ・地域の良さを知り、つなげる「ふるさと学習」の充実
 - ・金管バンドを活用したタテとヨコの連携
 - ・多紀っ子応援隊の活用

<目指す学校像>

- ◇安心して来なくなる学校（100%登校）
- ◇安心して任せなくなる学校（家庭と共に）
- ◇可能性を実力に変えられる学校（キャリア教育）
- ◇園小中の連携を強化し、地域に開かれた特色ある学校（連携）
- ◇ふるさとの学校として、信頼される学校（地域と共に）